

認定NPO法人 市民活動センター神戸
2019年度事業計画（2019.4.1～2020.3.31）

2019年度の活動方針

2018年度も「ひょうごコミュニティ財団」の立ち上げ支援に大きな進展が見られ、実質的な離陸へ向けて大きく加速してきました。また、休眠預金制度への提言を積極的に行うなどKECが得意とする分野での活動も活発に行い、大きな成果を挙げた1年でした。

2019年度は、翌2020年度以降の活動縮小（または解散）も視野に入れた準備の1年とします。コミュニティ財団の離陸が本格化してくる中、そちらに一層経営資源を集中した方がよいという判断です。コミュニティ財団の離陸で、市民活動の基盤整備というKECの大きなミッションも果たすこととなります。

一方で、KECの支援機能やアドボカシー（政策提言）機能をどうするかは議論が必要です。前者はコミュニティ財団に移して存続する可能性があります。後者はKECとしての方が実施しやすいものです。完全な解散から、任意団体での継続、NPO法人・認定NPO法人としての存続など、考えられる選択肢の中で最適なものを検討する1年とします。

1. NPO 支援事業

- (1) 認定NPO 法人相談事業
- (2) 相談・セミナー事業
- (3) 神戸元町NPO ポート事業
- (4) その他のNPO 支援事業

2. NPO のための資源仲介事業

- (1) ひょうごコミュニティ財団支援事業

3. 調査研究、政策提言事業

- (1) NPO やまちづくりに関する調査、政策提言事業

4. 災害支援事業

- (1) 被災地・避難者支援事業

1. NPO 支援事業

(1) 認定NPO 法人相談事業

規模は約100万円縮小するが、認定NPO法人の更新が集中する年でもあり、広報に力を入れ充実に努める。

※神戸市委託事業

(2) 相談・セミナー事業

個別相談や訪問相談、交流会などを企画し、地域のNPOとの関係構築、深化を図る。引き続き、「NPOの評価」のあり方について研修等を実施する。

※ボランティア基金の助成申請（中間支援、評価研修）

(3) 神戸元町NPO ポート事業

従来通り。

(4) その他のNPO 支援事業

学び支援（講師派遣）事業その他を実施する（神戸市アドバイザー派遣事業は終了した）。

※自主事業としての講座（出張研修など）は、性格としては（2）にも近いが便宜上ここに分類する。

2. NPO のための資源仲介事業

(1) ひょうごコミュニティ財団支援事業

2013年6月に設立されたひょうごコミュニティ財団への支援を引き続き行う。2019年度1年間をかけて、実質的な経営統合を模索する。

3. 調査研究、政策提言事業

(1) NPO やまちづくりに関する調査、政策提言事業

休眠預金その他について、必要に応じてアドボカシー活動を行う。

4. 災害支援事業

(1) 被災地・避難者支援事業

福島への支援のほか、兵庫で「避難サポートひょうご」に参加する。